

調書1 補助金等調査表（チェックシート）

所属 市民スポーツ課

（1）補助金の内容

名 称	オリンピック・パラリンピック等選手育成補助金		
交 付 開 始 年 度	平成27年度	終了予定年度	
交 付 先	オリンピック・パラリンピック等選手育成補助金育成選手選定委員会において、選考された選手		
交 付 の 目 的 ・ 必 要 性	オリンピック・パラリンピックをスポーツ振興の好機ととらえ、オリンピック等を目指す高い意欲のある優秀な選手の育成を図るとともに、市民のスポーツに取り組む機運を醸成するため		
対 象 事 業 の 内 容	育成選手の競技活動にかかる旅費や用具の購入といった経費の一部を補助する		
形 態	☒ 事業補助 ☐ 運営補助 ☐ 混合補助 ⇒ 割合が大きいのは ☐ 事業補助 ☐ 運営補助		
直 近 の 見 直 し 状 況	見直した時期		
	内 容		
交 付 申 請	受領書類	☐ 事業計画書 ☒ 収支予算書 その他（ ）	
	確認内容	収支予算書の内容および補助対象経費	
実 績 報 告	受領書類	☒ 事業報告書 ☒ 収支予算書 その他（ ）	
	確認内容	事業報告の内容及び成果 決算書の内容及び補助対象経費	

補助金等調査表（チェックシート）

（２）補助金見直しの基本視点に基づく評価

（※具体的な根拠指標には、設問に対する評価根拠となる、成果等を示す数値的な指標を記載すること）

公益性	補助事業が、客観的に見て、より広く市民等に利益をもたらす、または還元されている。	評価 特定の個人又は集団に利益をもたらす	評価の理由・具体的な根拠指標 育成選手の競技活動にかかる費用の一部を補助するものだが、選定委員会で選考されていることが要件となるため
	補助事業の目的が、時代や社会情勢に合っている。	評価 ほとんど合っている	評価の理由・具体的な根拠指標 競技力の向上を通して生涯にわたり健康を維持していくことが、健康寿命の延伸や生きがいづくりに寄与するため
必要性	補助金を交付する形で、市が関与する妥当性がある。	評価 ある	「ある」→妥当性について記入。 「ない」→妥当性がないにも関わらず補助する理由を記入。 事業内容が、浦安市生涯スポーツ推進計画における「多様なニーズに応じたスポーツ機会の提供」に該当し、計画の推進において有効な手段となることから、市が関与するのは妥当である
	補助金がない場合、団体等は自主財源で事業を行うことができない。	評価 できる	「できる」→自主財源で事業実施可能にも関わらず補助する理由を記入。 「できない」→補助金がないければ事業を実施できない理由・具体的根拠を記入 大会によっては経費が高額で選手の負担が大きいことから、自主財源のみでは大会参加に支障をきたす可能性がある
	市民ニーズが高いものである。	評価 やや高い	評価の理由・具体的な根拠指標 選定委員会の選考基準に該当し得る選手については、市の広報媒体を通じた自薦の周知や、各学校や市内スポーツ団体への推薦依頼によって募っているが、例年10名程度の応募があることから、対象となる可能性がある層におけるニーズは高いと考える
	市民ニーズに即している。	評価 やや即している	評価の理由・具体的な根拠指標 選定委員会の選考基準に該当し得る選手については、市の広報媒体を通じた自薦の周知や、各学校や市内スポーツ団体への推薦依頼によって募っているが、例年10名程度の応募があることから、対象となる可能性がある層におけるニーズに即していると考え
	補助金の意義について、的確に説明できる。	評価 できる	「できる」→誰に対しどのような効果があるか等について記入。 「できない」→説明できない理由について記入。 事業内容が、浦安市生涯スポーツ推進計画における「多様なニーズに応じたスポーツ機会の提供」に該当し、計画の推進において有効な手段となることから、市が関与するのは妥当である
	補助期限（終期）を設定している。	評価 未設定	「設定済」→設定年度とその根拠を記入。 「未設定」→設定しない理由と今後の見通しを記入。 オリンピック等を目指す高い意欲のある優秀な選手の育成を図ることが事業の趣旨であることから、補助期限の設定は適さないと考えている
	補助金申請に係る積算根拠が明確である。	評価 はい	「はい」→積算根拠を何で確認しているかを記入。 「いいえ」→積算根拠が不明確である理由と今後の見通しを記入。 収支予算書から積算根拠を確認している

補助金等調査表（チェックシート）

施策との整合性	当該補助金は、市の政策目的や施策と整合している。	評価	「している」→どのような点で整合しているのか記入。 「していない」→整合していないにも関わらず補助する理由を記入。
		している	当該団体の活動が、浦安市生涯スポーツ推進計画における「多様なニーズに応じたスポーツ機会の提供」に寄与している
	補助事業が本市の特性を生かした取り組みである。	評価	「はい」→どのような点で特性を生かしているのか記入。
		はい	本市は充実したスポーツ施設を有し、交付対象となる選手はこれらの施設で活動しているため
公平性	事業を実施できる団体が他にない。（複数存在する場合、当該補助金がその事業者だけに交付される合理的な理由がある。）	評価	「はい」を選んだ理由
		はい	本市が設置する選定委員会で選考された選手に対する補助金であるため
			「いいえ」の場合、補助金がその事業者だけに交付される合理的理由を記入。
	補助対象経費に対して、補助事業者等にも応分の負担を求めるべき事業には、一定の適切な補助率や限度額が設定されている。	評価	「設定済」→補助率とその根拠を記入。 「未設定」→設定しない理由と今後の見通しを記入。
		設定済	補助対象となる経費について、10万円を限度として補助する規定としているため
効率性	補助目的に見合った成果や、施策実現に向けた効果がある。	効果の測定方法・具体的な根拠指標	
		実績報告に基づいた競技成績など	
		評価	評価理由
	手法として、委託等の手法よりも、補助金を交付することがより合理的である。	十分効果をあげている	本補助金の交付を通じた競技活動の支援が、浦安市生涯スポーツ推進計画における「競技力向上のための体制整備」に寄与するため
		評価	評価の理由・具体的な根拠指標
		はい	事業が選手の競技にかかる経費の一部を補助する内容であるため、補助金としての支出が合理的である
補助対象経費の明確化	補助金対象内外経費が明らかになっているか。	評価	「はい」→何で確認をしているか記入。 「いいえ」→明確にしていない理由を記入。
		はい	オリンピック・パラリンピック等選手育成補助金交付要綱に基づく申請書等
	補助対象外経費を補助対象としていない。（対象としている場合は、明確な根拠を持っている。）	評価	「対象としている」の場合、費目及びその根拠規定と対象となる考え方を記入。（※費目とは、飲食費や慶弔費など）
		対象としていない	

補助金等調査表（チェックシート）

（３） 国県要綱・近隣市補助金との比較を通じた評価

千葉県では類似事業として、県にゆかりのある選手からオリンピック・パラリンピック選手を輩出することを目的とした強化事業を行っている。一方で、本市の補助金は市民のスポーツに取り組む機運の醸成や、優秀な選手の育成といった「育成補助金」としての性質であり、目的が異なるため、特有の取組みとして今後も継続していきたい。

（４） 補助金の課題

オリンピック・パラリンピックの種目となっていない「新しい競技」の位置づけや、潜在候補者の発掘

（５） 所属長の総合評価

スポーツを通じた市民の活躍が本市の魅力向上や情報発信に寄与することを踏まえ、継続的に支援していきたい
補助金については、補助金以外での支援方法や、オリンピック等の正式種目となっていない新しいスポーツの取扱いなど、あり方について研究していく

（６） 補助金の今後の方向性

☐ 現行のまま継続
☒ 見直しをしたうえで継続
☐ 廃止
☐ その他

その他の内容

現行 継続の 理由	
-----------------	--

見直しの時期	令和８年度
見直しの 内容	補助金以外の支援方法の検討

廃止の時期	
廃止の理 由	